

# 第22回全日本パラ空手道競技大会

## 1. 大会名

KARATE WEEK 2026 第22回全日本パラ空手道競技大会

## 2. 主催・後援

主催	公益財団法人全日本空手道連盟
後援(予定)	スポーツ庁、厚生労働省、こども家庭庁、(公財)日本オリンピック委員会 (公財)日本スポーツ協会、(公財)日本パラスポーツ協会、東京都 (公財)日本武道館、日本武道協議会、(公財)東京都スポーツ協会

## 3. 期日・場所

- ・期日：令和8年8月15日(土)
- ・会場：京王アリーナ TOKYO  
東京都調布市西町 290-11 京王線 飛田給駅北口 徒歩5分程度  
※会場へのお問い合わせは一切禁止します。

## 4. 競技種目

(1) 競技種目：形・組手競技 男子・女子個人戦

クラス	障がい区分	年齢	備考
クラス1	肢体不自由(上肢障がい)	A. 10歳~12歳	形・組手競技
クラス2	肢体不自由(上下肢・体幹障がい)	B. 13歳~15歳	
クラス3	車椅子	C. 16歳~20歳	
クラス4	視覚障がい	D. 21歳~39歳	
クラス5	聴覚障がい	E. 40歳~64歳	
クラス6	知的障がい	F. 65歳以上	形競技のみ

(2) 各種目のクラス分けについて

- ア. 障がいを各クラスに分けた上で、障がい部位、障がいにより細分化し、それぞれのクラスで男女別・年齢別に分けて実施する。
  - イ. 年齢(令和8年4月2日現在)は上記区分に分けて競技するものとする。
  - ウ. 障がいが複数あり、それぞれのクラスで出場が可能である場合でも、参加できるのは1つのクラスのみとする。複数のクラスにまたがっての参加は認めない。
  - エ. 組手競技のクラス6については、申込があっても障がいの程度により出場できない場合がある。
- ※上記に関わらず、申込者数によってクラス分けを調整する場合がある。

## 5. 競技規定

(公財)全日本空手道連盟競技規定および本大会申し合わせ事項で行う。

※クラスを等級により細分化しないため、公平性を担保するために申し合わせ事項を別に定めることができる。

(1) 形競技

- ア. トーナメント方式で行う。(3位決定戦は行わない)
- イ. 1回戦から決勝戦まで1名演武とし、得点による多数決で実施する。

ウ. 形は自由選択とする。各自の身体機能を考慮し、創意工夫により方の内容を適宜改変することを認める。(必ずしも指定形通りでなくてもよい)

エ. 1回戦から決勝戦まで同じ形を繰り返し演武することができる。

(2) 組手競技

ア. トーナメント方式で行う。(3位決定戦は行わない)

イ. 競技時間は下記の通りとする。

年齢区分 A~B (10~15 歳)	1 分 3 0 秒フルタイム	6 ポイント差
年齢区分 C~E (16~64 歳)	2 分フルタイム	

ウ. ビデオレビュー (VR) システム、プロテストは採用しない。

競技規定違反に対する異議申し立てについては、その場でコート主任に申し出て訂正を促すこと。

(3) 組手安全具について

ア. 拳サポーター (全空連承認のもの)

イ. メンホーVII (全空連承認のもの)

ウ. ボディプロテクター (全空連承認のもの)

エ. インステップガード・シンガード (全空連承認のもの)

オ. セーフティカップ (男子選手のみ: 車椅子競技を除く)

※安全具は選手各自において用意すること。

※安全具に不備のある選手は出場できない。

(4) 選手の服装について

ア. 空手着メーカーについては指定しない。

イ. 赤・青帯は全空連で検定されたものを各自で用意すること。

ウ. 胸マークは自由とする。

エ. 金属類のヘアピン統、ヘアバンド、リボン、ビーズの使用・装着は認めない。

シングルポニーテールに 1 つまたは 2 つの控えめなゴムバンドの使用は許可する。

オ. 形競技での補装具の装着を認める。但し、組手競技においては事前に安全を確認されたものは装着を認める。(事前に主催者に確認をとること)

※空手着に不備のある選手が出場することができない。

(5) 監督・コーチ・介助者の服装について

ア. 監督・コーチは全空連指定ポロシャツ (ワイン色) を着用すること。但し、必要に応じて、空手着を着用することができる。

イ. 介助者はこの限りではない。

ウ. 監督・コーチ・介助者は常に、ID カードを携帯すること。

(6) 大会審判団は、(公財) 全日本空手道連盟により編成される。

## 6. 出場資格

### 【選手・監督・コーチ共通事項】

(1) 公益財団法人全日本空手道連盟の会員であること。

### 【選手】

(2) 令和 8 年 4 月 2 日現在、10 歳以上の身体障がい者および知的障がい者とする。

(3) 身体障がい者は身体障害者福祉法 (昭和 24 年法律第 283 号) 第 15 条の規程により、身体障害者手帳の交付を受けた者。

(4) 知的障がい者は厚生事務次官 (昭和 48 年 9 月 27 日厚生省児第 156 号) による療育手帳の交付を

受けた者。

(5) 各都道府県空手道連盟が出場を認めた者であること。

**【監督・コーチ】**

(6) 都道府県監督は1名、コーチは1名まで登録することができる。

(7) 日本スポーツ協会公認空手道コーチ1以上、または都道府県審判員以上の資格を有する者であること。

(8) 選手1名につき、介助者IDを1枚発行する。(介助者の保有資格は問わない)

## 7. 申込手続き

(1) 申込方法および申込期間は以下の通りとする。

ア. 全日本空手道連盟会員管理システムより申し込みを行う。

イ. 出場選手は各都道府県連盟に送付する『申込事務連絡』記載のリンクより『個人調査書』を提出する。

ウ. 申込期間：2026年6月8日(月)～6月26日(金)までとする。(個人調査書も同様)

(2) 留意事項

ア. 申込内容に不備があるとき、または申込期限内に遅れた場合は出場を認めない。

イ. 申込後の変更は申込期限内であっても認めない。

## 8. 出場費

(1) 出場費           1種目   1名   5,000円

(2) 留意事項

ア. 納入された参加費は、理由の如何に関わらず返金しない。

イ. 各明細書を領収書の代わりとする。

## 9. 組み合わせ抽選

組み合わせ抽選会の結果は7月下旬に(公財)全日本空手道連盟公式ホームページに掲載する。

## 10. 表彰

種目別、同一クラスごとに形競技・組手競技ベスト8以上進出の選手を以下の通り表彰する。

(1) 第1位、第2位、第3位(2名)、第5位(4名)の選手に賞状・メダルを授与する。

(2) 参加者全員に参加賞を授与する。

## 11. 審判会議・監督会議

(1) 審判会議

日時：「第26回全日本少年少女空手道選手権大会要項」に記載。

(2) 監督会議

日時：2026年7月27日(月) 20時00分～20時45分(予定) ※全少・パラの順番に行う。

方法：zoomによるオンライン開催とする。

## 12. 配信について

本大会は(公財)全日本空手道連盟公式YouTubeチャンネルにてLIVE配信を予定する。

## 13. その他

### (1) 安全対策

ア. 選手は、各自の責任において健康診断を受け、医師の出場許可を得ておくこと。

特に、補装具を使用する場合には、担当医師による安全確認、使用許可を得ておくこと。

イ. 主催者において、参加者全員に傷害保険を付保する。

ウ. 出場者が競技中に負傷した場合は、主催者において応急処置を施す。

エ. 選手は必ず健康保険証を携行し、初診に必要な費用等を用意すること。

(2) ゼッケンは主催者で作成し、7月中に各都道府県事務局に送付する。

(3) 選手は開始式、表彰式には必ず参加すること。

(4) 試合を棄権する場合は、監督が事前もしくは当日招集時間までに棄権届を提出すること。

(5) 大会期間中の忘れ物は、大会終了後1週間は当連盟で保管する。

保管期間終了後は、管轄の警察署（警視庁東京湾岸署）に届け出を行う。

## 14. 肖像について

本大会は、大会の様相をインターネットによる LIVE 配信にて実施する予定であり、会場にて観戦できない関係者への周知・案内も行う予定である。これらの事情を踏まえ、肖像の取り扱いについては以下の通りとする。

(1) 公益財団法人全日本空手道連盟および関係機関が認定した LIVE 配信業者・報道機関によって撮影された映像・写真が中継・録画放映またはインターネット等を通じて配信・二次利用される場合がある。

(2) LIVE 配信等の実施に際し、参加者の個人情報（氏名・所属等）および大会記録等を公表する場合がある。

(3) 本大会への参加申し込みをもって、上記（1）・（2）の取り扱いについて同意いただいたものとみなす。

(4) 掲載内容の訂正・削除等を希望される場合は、本人確認のうえ、当連盟ホームページにあるお問い合わせフォーム (<https://www.jkf.ne.jp/contactus>) よりお申し出いただきたい。

## 15. お問い合わせ

〒135-8538 東京都江東区辰巳 1-1-20 日本空手道会館

TEL : 03-5534-1951 / FAX : 03-5534-1952

Mail : [y-sunakawa@jkf.jp](mailto:y-sunakawa@jkf.jp)

担当：企画業務課 砂川雄飛

※お問い合わせは各都道府県連盟担当者から行うこと。

選手および選手関係者からのお問合せには対応しない。

## 会場利用上の注意

---

1. 本大会に関する会場へのお問い合わせは固くお断りします。お問い合わせは、必ず都道府県連盟事務局を通じてお願いします。
2. ご来場にあたっては、公共交通機関をご利用ください。
3. 会場周辺での路上駐車は固く禁止します。送迎のための一時停車を含め、近隣や他の通行の妨げ・迷惑となる駐停車は行わないでください。
4. 深夜・早朝からの入場待機は禁止します。開場時刻前に会場周辺で滞留することのないよう、ご協力をお願いいたします。
5. 観客席は土足で利用できますが、アリーナに入る際は土足厳禁となります。アリーナへの入場の際は靴袋をご用意ください。
6. 観客席での飲食は可能ですが、アリーナでの食事は禁止です。
7. 施設内および敷地内では、指定場所以外での飲食、喫煙、火気使用を禁止します。また、飲酒および飲酒状態での施設利用も禁止します。
8. 危険物の持ち込み、他の利用者の迷惑となる行為、施設・備品の損壊・汚損行為は禁止します。
9. ごみは主催者の指示に従って処理し、指定場所以外には捨てないでください。
10. 荷物・貴重品は各自で管理してください。紛失等による責任は負いかねます。
11. 会場使用後は、観客席・練習会場等の整理整頓および原状回復にご協力ください。
12. スタッフの指示に従わない場合、入場のお断り、または退場いただく場合があります。